



国際ロータリー第 2840 地区 2025～2026 年度

MAEBASHI HIGASHI ROTARY CLUB

クラブ会報



会長 川嶋 潤 幹事 鈴木 みづえ 会報・公共メヅ委員長 田嶋 景姫 編集者 田嶋 景姫
事務局／〒371-0847 前橋市大友町1丁目2番11号ロイヤルチェスター前橋内 TEL.027-252-7907 FAX.027-252-7926
E-mail maebashi-higasi@rid2840.jp URL <http://www.rid2840.jp/maebashi-higasi> (10時～16時 休日 毎週火曜日)

2025年 11月 27日 (木) 第2247回 例会報告

《 竹中ガバナー公式訪問 》

■11:05 ガバナーお出迎え



~~~~~

■11:10 例会前 懇談会

司会/鈴木みづえ幹事



1. 会長挨拶 川嶋 潤会長

2. RI第2840地区ガバナー挨拶 竹中 隆ガバナー



### 3. 地区出向者、クラブ役員、各委員長 紹介

#### 4. 懇談会

進行/小磯 正康 第一分区ガバナー補佐

##### ・クラブ現況報告 川嶋 潤会長

クラブの現況について報告がありました。

##### ・代表委員会より活動報告

##### ①クラブ戦略・会員増強退会防止委員会 石原 保幸委員長

クラブ戦略委員会では、短期、中期、長期の計画を立てておりますが、主には、会員増強と退会防止に関するところでありますので、その観点から報告をさせていただきます。会員増強につきましては、全会員に協力頂く様呼び掛けております。

今年度に入りましては、1名の新会員を迎えております。

また、現在2名の入会候補者がおります。

今年度、川嶋会長の目標は、純増2名ですが、会員増強に努め、退会者を作らず、クラブ目標を上回る事ができるよう努力していきたいと思っております。

退会防止策と致しましては、入会時にオリエンテーションを実施して、

ロータリーについて理解をして頂いた後入会して頂いております。

更に、今年度よりメンター制度を復活して、新会員のケアにも心がけております。

また、親睦活動や部会活動の活性化も支援していく予定です。

前年度は、野球部会が復活し、甲子園を目指しております。

更に、目標としておりますことは、現在実施しております奉仕活動の見直し、それにともない新たな奉仕活動の検討もしていく予定です。(早朝清掃奉仕、共愛学園バザー、あすなろ祭への協賛)

##### ②会報・公共イメージ委員会 田嶋 景姫委員長

本日は、当委員会から二点ご報告いたします。

##### 【1. 委員会の体制と取り組みについて】

会報・公共イメージ委員会には現在8名が所属しております。

音響・カメラ・編集後記など、役割を細かく分担し、全員が参加できる体制を整えております。

これまであまり活動に関わる機会が少なかった方々にも積極的に加わっていただき、

一人ひとりが自分のポジションを理解しながら、楽しみを持って取り組める環境づくりを進めております。

##### 【2. SNSを通じた情報発信について】

年間行事やクラブ活動の様子を、より多くの方に知っていただけるよう、SNSを活用した情報発信にも力を入れております。

明るく活気あるクラブの雰囲気をお届けすることで、会員増強にもつながることを期待しております。

##### ③インターアクト顧問 茂野 夏枝先生

活動報告 2024～2025 共愛学園インターアクトクラブ

##### 【2024年7月～2025年6月】

前会長 佐藤希乃花 前幹事 下田芽衣 前書記 飯塚千夏 前会計 岸あぐり

2024年7月「フードバンクまえばし」食品寄付

2024年7月 国際ロータリー第2841地区 2024～2025年度インターアクト年次大会

2024年7月 令和6年度群馬県青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター

2024年8月「木下商店～子ども食堂」お手伝い

2024年8月

令和5年度前橋地区青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター

2024年10月 第107回あしなが学生募金(校内・街頭)

2024年10月 赤い羽根共同募金

2024年10月 オリジナルマグネット、コースター作成、販売

売上金を児童養護施設「地行園」に寄付(純利益29,460円)

2024年10月 3年生を送る会&ボランティア認証状授与式(前橋東ロータリークラブ)

2025/11/27

2024 年 11 月 前橋公園早朝清掃(前橋東ロータリークラブ)  
2024 年 12 月 児童養護施設「地行園」クリスマスプレゼント寄贈  
2024 年 12 月 前橋東ロータリークラブクリスマス例会参加  
2024 年 12 月 能登半島被災地支援募金  
2025 年 3 月 インターアクト国際交流事業台湾研修参加  
2025 年 4 月 エコキャップ回収活動  
2025 年 4 月 第 108 回あしなが学生募金  
2025 年 4 月 新入生歓迎会 at 木下商店  
2025 年 4 月 前橋公園早朝清掃(前橋東ロータリークラブ)  
2025 年 6 月 2023 年度第 1 回駒形駅周辺清掃  
2025 年 6 月 新役員選出



#### 【2025 年 7 月～現在】

現会長 中村優花 前幹事 飯塚凜 現書記 櫻井なるみ 現会計 久保光彩  
2025 年 7 月 「フードバンクまえばし」食品寄付  
2025 年 7 月 国際ロータリー第 2840 地区 2025～2026 年度インターアクト年次大会  
2025 年 7 月 令和 6 年度群馬県青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター  
2025 年 8 月 令和 6 年度前橋地区青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター  
2025 年 10 月 第 109 回あしなが学生募金  
2025 年 10 月 共愛バザーでの活動

①オリジナルマグネット作成、販売

②ペットボトルキャップを使ったキーホルダーワークショップ

売上金を児童養護施設「地行園」に寄付(純利益 26,608 円)

2025 年 10 月 群馬県高等学校総合文化祭青少年赤十字専門部会

2025 年 11 月 赤い羽根共同募金

【定期的な活動】・「木下商店～子ども食堂」不定期 1～2 か月に 1 回

・ペットボトル回収運動(前橋東ロータリークラブ)

・アイシティイ ECO プロジェクト(コンタクトレンズケース回収)

・駒形駅周辺清掃 学期に 1 回～2 回

今現在、部 3 年生 12 名が引退し、2 年生 19 名、1 年生 13 名の計 32 名で活動しています。



#### ・質疑応答

5. 講 評 竹中 隆ガバナー

6. 謝 辞 釘島 伸博会長エレクト

7. 閉会の辞 鈴木 みづえ幹事

#### ■12:20 例 会 点 鐘

点 鐘 川嶋 潤 会長

ロータリーソング 我等の生業

ビジター紹介 2025～2026 年度 RI 第 2840 地区

” ” ”

” ” ”

共愛学園インターアクトクラブ 顧問

竹中 隆 ガバナー

小磯 正康 第一分区ガバナー補佐

樋口 哲雄 代表地区幹事

茂野 夏枝先生

2025/11/27

## 会長の時間 川嶋 潤 会長



初めに、本日は、竹中ガバナー、小磯ガバナー補佐、樋口代表幹事におかれましては大変お忙しい中、前橋東クラブへお越しいただきましたこと誠に感謝申し上げます。先ほどの例会前懇談会では、今までのガバナーで一番、私たち一会員の目線に合わせてお話をしていただきました。引き続き例会・協議会よろしく願います。

さて、本日は時間に限りがある中、幹事にわがままを言って少し会長の時間を長めに行わせていただきます。久しぶりの例会場での例会となります。12日には雪国魚沼ロータリークラブとの交流例会がございました。参加された方には何かを感じていただければとお話しましたが、ある会員さんからは「絶対みんな参加したほうがいいよね」と言っていただけでした。次回開催されたときには大人数で参加できればと考えています。参加された皆さんには感謝するとともに、準備いただいた若生親睦委員長には改めてお礼申し上げます。

14、15、16日には前橋学校フェスタがありました。今年は私の声掛けが少なかったこともあり参加者が少なく、参加の方に大きな負担をかけてしまいました。申し訳ありません。こちらも前橋の子供たちのために次年度以降ご協力をお願いします。

23日には早朝奉仕例会が開催され総勢約70名で前橋公園の清掃を行うことができました。高木委員長ありがとうございました。

さて、先日少し触れましたが、10/24に地区リーダーシップセミナー、会長代理晚餐会に参加させていただきました。会のお金を使って参加をさせていただきましたので何か1つクラブに持って帰ろうと思い参加をしてまいりました。本日はガバナーもいらっしゃっておりますのでガバナーからの問いかけの私なりの答えをお話させていただきます。セミナーの最後にパネルディスカッションがあり、「クラブは何をするべきか？」というテーマがありました。私はそれを「会長は何をするべきか？」と置き換えてお話を聴いていました。少し話がそれますが、皆さんロータリーの目的を覚えていますでしょうか。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること;

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること;

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること;

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること  
噛み砕いていえば、

1 友達増やそうぜ

2 世の中に役立つ仕事がんばろうぜ

3 一個人としても良いことしようぜ

4 仲間と協力して世界平和目指そうぜ

こんな感じです。

私の出した答えはこれです。会長としてやるべきことは「全会員が仲間を増やす機会を作ること」です。具体的には、

会員増強、例会・親睦活動・奉仕作業等自クラブ活動の充実によってクラブ内での仲間を増やすこと  
区内イベント、友好クラブ・姉妹クラブとの親睦、新会員セミナー、各種地区イベントへの参加、地区出向等他クラブの仲間を増やすこと

この機会をクラブとして、会長としてどれだけ多く会員に提供できるかが私の役割なのだと感じました。今期も残り7カ月余りとなりますが、全会員が今年度新しい仲間が増えるよう引き続き努力していきたいと考えております。引き続きお声がけしていきますので忙しいのはみんな同じです。嫌がらず各イベントへの参加をお願いします。以上、本日の会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。

## 出席報告

|     | 会員数    | 休会者 | 出席者    | 欠席者 | 補填者 | 率       |
|-----|--------|-----|--------|-----|-----|---------|
| 本 日 | 51(50) | 1   | 30( 4) | 21  |     | 62.50%  |
| 前々回 | 51(50) | 1   | 51( 7) | 0   | 0   | 100.00% |

※特別会員A(補欠法人会員)出席者 0名・特別会員B 出席者 0名





竹中 隆ガバナー:本日はよろしくお願いします。

小磯正康ガバナー補佐:ガバナー公式訪問です。有意義な意見交換を期待します。

本日はよろしくお願いします。

川嶋会長・鈴木幹事:竹中ガバナー御一行様を歓迎致します。

役員理事一同:竹中ガバナー御一行様を歓迎致します。

釘島伸博会長エレクト:ガバナー訪問を歓迎して！

内山 均さん:竹中ガバナー感激！！

大本計馬さん:竹中ガバナーのご来訪を歓迎して！！

木村清高さん:竹中ガバナーを歓迎して。

石原保幸さん:竹中ガバナー、小磯ガバナー補佐、樋口代表地区幹事のご来訪を歓迎して。

戸塚和昭さん:竹中ガバナーを歓迎して。

小山京子さん:竹中ガバナー、小磯ガバナー補佐、樋口代表地区幹事のご来訪を歓迎して。

高木清成さん:本日ガバナー訪問、宜しくお願い致します。

塩原宏治さん:ガバナー公式訪問、歓迎します。

## ガバナースピーチ

### 国際ロータリー第2840地区 2025～2026年度 竹中 隆 ガバナー



#### 1. ロータリークラブの活動理念と活性化

##### － クラブ組織の活性化

クラブの活性化を目的に、会員同士でクラブの将来像を継続的に議論することが重要。

例として、会員が50名に達した場合のビジョンを話し合うことで結束が強まり、クラブをより良くしようとする意識が醸成される。

##### － 地域貢献と情報発信

ロータリーの価値を大切にしながら、地域社会への貢献を重視する。

メディアを活用して地域に根差した情報を発信し、ロータリーのイメージ向上を図る。会員一人ひとりがリタクト(ローターアクト)と連携し、情報を伝える役割を担う。

##### － フランチェスコ氏のキーワード

「まずは実行し、その後に修正し、責任を持ってプロジェクトを進める」という考え方を提唱。

プロジェクトで知恵を出し合い、実行の過程で達成感や喜びを味わい、対話によって関係性を深めることが「楽しみ」とされる。

#### 2. ロータリーの目標と会員の使命

##### － ロータリーの最終目標

戦争や争いのない世界、すなわち「ピース(平和)」の実現。

##### － 会員の役割と使命

国際奉仕のミッションや多様なプログラムを活用し、ロータリアンとしての使命を果たす。

各自が自身のロータリーライフを充実させることが、クラブ(例:前橋東ロータリークラブ)の使命達成につながる。

奉仕活動を「自分ごと」として捉え、積極的に取り組む。

##### － リーダーシップとメッセージ

会長スピーチで「リテンション」「リ AKC」「オリオン」など新しい概念が紹介された。

フランチェスコ氏は国際大会で「オリオン」を強調。現在の会長メッセージは「ユナイトフォーク(Unite for Hope)」であり、「誰と団結するか」が問われている。



2025/11/27

御 礼 川嶋 潤会長



点 鐘 川嶋 潤会長

例会を終えて 全員で



～\*\*\*\*\*～

『2025～2026年度 ニコニコBOX累計額』 246, 919 円

～\*\*\*\*\*～

【クラブ協議会】

2025年11月27日(木)13:40 ～ /2Fクラリティー

・司 会 鈴木みづえ幹事

1. 自己紹介 (名前・入会歴)

2. クラブ協議会

・進 行 RI第2840地区 第一分区 小磯 正康ガバナー補佐



### 3. 川嶋 潤会長

協議会の開催にあたりご挨拶並びに現況報告をさせていただきます。

改めまして、竹中ガバナー、小磯ガバナー補佐、樋口代表地区幹事におかれましてはご多用中にもかかわらず前橋東クラブへお越しくださり誠にありがとうございます。

さて、わがクラブは来年創立50周年を迎えます。そんな1年のテーマとして「不易流行」を掲げ7月よりスタートし、5カ月無事に終わることができました。これはひとえに、地区のサポート、事務局を含めたクラブ全体の協力の賜物であると心より感謝いたします。現況報告にも書かせていただきましたが、直近5年間は激動の年でありました。大量退会を経験し、正直このままクラブが崩壊するのではないかと考えました。ただ、誰一人としてあきらめる会員はおらず、一昨年は戸塚会長のリーダーシップのおかげで多くの新会員をお迎えすることができました。改めてクラブの底力を感じるとともに会員一人一人が主役のクラブ運営をしなければいけないと感じることとなりました。クラブテーマにある「不易」とは時代に左右されず普遍的な本質、一言でいえば「伝統」でしょうか。「流行」とは時代の変化を取り入れていくことです。49年積み上げてきた伝統を今の時代に合わせて変化させていく。その中心には若い会員の力が不可欠だと思います。ぜひこれからも先輩会員は先輩会員のやるべきことを。若手会員は若手のやるべきことを。全会員がクラブのために何ができるかを考えてロータリーライフを送っていただくことを切に願っております。

『現況について』

会員増強 純増2に対し純増1

会員増強の意味を全会員で共有し、引き続き全員で取り組みたい

マイロータリー登録率 90%に対し78%(10月)

クラブフォーラム等で登録についてレクチャーをしたい。

新会員については入会式前にオリエンテーションを実施。マイロータリー登録も併せて行いたい

財団・米山寄付 昨年度の数字報告の通り

昨年地区でも上位の結果。10・11月例会場での例会が3回。同程度となるよう声掛けを行いたい  
特筆すべきは報告書(クラブの長所)にも記載の通り10年前63歳だった平均年齢が55歳となりました。  
会員数を維持するためにロータリーの楽しさ、ロータリー会員でいることのメリット等を語っていきたい

### 4. 親睦委員会 若生 公晴委員長

親睦委員では、会員の親睦を深めるべくクラブの中で活動をしていきますが、ただの活動だけするのではなく、計画から準備までをみんなで一緒にすることにより、絆をより一層深められると考えています。

8月に行われたBBQ例会では、沢山の親睦委員の方々にお手伝いをしてもらい、普段の例会とは、また、違う楽しさがあり、みんなの更に新しい魅力に気づくこともできました。

12月のクリスマス例会では、会員の家族の方々も来ていただけます。家族の方々にもロータリークラブの良さを知って頂ける機会なので、親睦委員を中心に皆さんに喜んでもらえ、思い出に残るような行事にしていきたいです。

まだまだ様々な行事がありますが、どの行事も手を抜くことなく、みんなが喜んでくれるにはどうしたらいいかを考え、全力で取り組んでいきたいと思っています。

### 5. 奉仕総合委員会 高木 清成委員長

活動実績: 社会を明るくする運動パレード参加(6月)、共愛バザー出店(9月)、  
麻薬・覚醒剤乱用防止運動キャンペーン(10月)などを実施。

今後の予定: 学校フェスタ、早朝清掃(11月)。

### 6. 謝 辞 宮崎 真一副会長

### 7. 閉会の辞 鈴木 みづえ幹事

御礼贈呈 川嶋 潤会長



★ 広告コーナー ★

株式会社 群電

取締役会長 木村 清 高

TEL 0276(56)4877 FAX 0276(56)4895

文京土地開発株式会社

代表取締役 **内 山 均**

E-mail:h-uchi@mbf.sphere.ne.jp

★ 編集後記 ★ 会報・公共イメージ委員会 田嶋 景姫委員長

「まずは実行し、その後に修正する。責任を持ってプロジェクトを前に進めることが大切である」というお言葉をいただき、非常に心に響きました。

といったロータリーの理念そのものだと改めて感じます。

私たち一人ひとりが、小さな一歩であっても行動を積み重ねることで、クラブも地域もさらに輝いていくのだと感じた一日でした。